

常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は8月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

ラグビーワールドカップ2019応援派遣について

Q テロ災害事案発生時の応援派遣要請とは。

A 豊田スタジアムを初め、周辺の施設等でテロ災害事案が発生した際に、豊田市消防本部及び豊田市近隣の消防本部が1次対応部隊として出動し、それでも対応が困難となる場合に、本市消防本部が位置づけられている2次対応部隊又は3次対応部隊が出動します。

はしご付消防自動車について

Q 今回購入する予定のはしご付消防自動車が届かない本市の建築物の割合はどの程度か。

A 本市の3階建て以上の中高層建築物は約3,600棟あり、その2.5%は届かない高層建築物ですが、これらは建築基準法に基づく構造規制や消防用設備等の基準がより厳しいものとなっているため、消防隊による活動で対応可能です。

意見 車両等の整備も重要であるが、消防隊員や救急隊員の技能向上も大切なことであるため、人員の確保や育成についても配慮してほしいとの意見があった。

経済教育委員会

プレミアム付商品券事業について

Q 購入対象者が、購入期間の途中で市外に転出した場合はどうなるのか。

A 対象者が市外に転出する際に発行される購入引換券を、転入先の購入引換券と交換することで、転入先での商品券の購入が可能となります。

Q この商品券を使用可能な店舗は公募によって決まるとのことだが、以前の商品券のように、店舗規模の大小によって使用可能な金額に違いが生じることはあるのか。

A 今回のプレミアム付商品券については、消費増税による影響を緩和するのが目的のため、店舗規模の大小による使用可能金額の違いはありません。



福祉健康委員会

国民健康保険税の軽減措置について

Q 社会保険などの旧被扶養者の均等割額と平等割額2分の1軽減が2年間に限定されることにより、どの程度の人数に影響があるのか。

A 平成30年度賦課時点のデータでは、軽減が適用されていた290人のうち、124人が対象外となります。しかし、この軽減措置が適用されなくなった人でも、低所得者などは別の軽減措置が受けられる場合もあります。

意見 この制度改正により少なからず負担増となる人がいることから、本議案には賛成できないとの意見があった。

国民健康保険事業特別会計の繰上充用について

Q 平成30年度の決算見込みで不足する金額を令和元年度予算から繰上充用したとのことだが、今後、累積赤字をどう解消する予定なのか。

A 保険税の適正な賦課及び収納率の向上、医療費の適正化対策の強化をさらに進め、複数年かけて解消を目指す方針です。

建設水道委員会

緊急冠水対策事業について

Q 緊急冠水対策事業の排水路整備を行うことにより、どの程度の排水能力が得られるのか。

A 一宮市総合治水計画の目標値である、時間雨量52.4ミリの雨に対応できるよう設計しています。

福塚線道路改築事業について

Q 道路敷地内において、追加の埋蔵文化財発掘調査に3カ月程かかるとのことだが、本来の道路改築工事の完了が遅れるのではないか。

A 平成30年度にすでに発掘調査を終えた区間から工事に着手する予定のため、工事の遅れは発生しない見込みです。

佐千原浄水場中央監視設備の更新等に係るアドバイザー業務の委託について

Q 業務内容はどのようなものか。

A PFI事業者を選定するにあたり、技術的な分野だけでなく、法律や財務においても専門的な意見や助言を受けるためのものです。